

## 4.2 外注パンチによる作成

外部のパンチ業者等に依頼して、申請書の内容から、経営事項審査申請書、工事種別完成工事高、その他の審査項目技術職員名簿、経営状況分析結果の順で項番ごとにソースデータを作成します。

### (1) ソースデータの作成要領

申請等の区分ごとに、入力が必要な項目のみデータを作成しますので各項番にチェックマークを付け、マークのついているデータのみ入力データとしてください。

地方整備局長 北海道開発局長 知事 殿		申請者 _____	
行政庁側記入欄	項番	請求年月日	土木事務所コード 整理番号
申請年月日	0 1 平成 3 年 5 月 日	平成 9 10 年 月 日	15 20 号
申請時の 許可番号	0 2 大臣 知事コード 3	国土交通大臣 知事許可(般特- ) 第 5 10 号	許可年月日 平成 11 年 月 15 日
前回の申請時の 許可番号	0 3 大臣 知事コード 3	国土交通大臣 知事許可(般特- ) 第 5 10 号	許可年月日 平成 11 年 月 15 日
審査基準日	0 4 平成 3 年 5 月 日		
この枠内にチェックマークを付ける {例} <input checked="" type="checkbox"/>			

#### ① レコード形式

- ・ 各項番ごとに1レコードとして、決められた属性・桁数（「資料編 3. ソースデータレイアウト」参照）で入力します。
  - ・ レコードの区切りは改行コード（“CR” + “LF”）とします。
- また、各項番の有効データが決められた桁数に満たないときは、その項目の属性に従った空白で埋めてください。

#### ② コード

- ・ UTF-8を使用してください。

#### ③ ソースデータファイルのサイズ

- ・ 2Mバイト以内で作成してください。

#### ④ 注意事項

- ・ 1件の申請データ内では、項番は昇順でなければなりません。
- ・ 1件の申請データは、同じソースデータファイル内に連続して入力されていなければなりません。
- ・ JIS第1水準～第4水準以外の漢字は、全角の‘\*’（アスタリスク）を入力してください。  
（JIS第1水準～第4水準以外の漢字が入力された場合は「ソースデータ取り込み」処理時に‘\*’に変換されます。）
- ・ 不正な項番が存在した場合は、取り込み時にそのレコードを破棄します。
- ・ レコード長が該当項目の決められた桁数を超えた場合は、取り込み時にその部分を破棄します。
- ・ レコード長が該当項目の決められた桁数に満たない場合は、取り込み時にそのレコードを破棄します。
- ・ 合成用濁点（U+3099）および合成用半濁点（U+309A）は入力しないでください。